



2020年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社エムアップホールディングス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 美 藤 宏 一 郎
(コード番号: 3661)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 総 務 経 理 部 長 藤 池 季 樹
TEL. 03-5467-7125

(訂正) 「2020年3月期 第2四半期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2019年11月14日に公表いたしました「2020年3月期 第2四半期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部誤りがございましたので、下記の通り訂正してお知らせいたします。なお、数値データについては、訂正はありません。

記

1. 訂正の理由

「2020年3月期 第2四半期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の発表後、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、提出済みの決算短信を訂正させていただくものであります。なお、今回の訂正による損益への影響はございません。また、訂正箇所は下線を付して表示しております。

2. 訂正の内容

添付資料3ページ、

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(訂正前)

<前略>

①コンテンツ事業

コンテンツ事業では、スマートフォンやPC向けのファンクラブサイト運営や各種デジタルコンテンツ配信、アプリの提供などを行っており、これまでのセグメントでは、携帯コンテンツ配信事業、PCコンテンツ配信事業及びアプリ事業が含まれております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、アーティスト等の獲得による新規ファンクラブの開設や、会員向けのチケット先行販売や会員限定のイベントの実施などにより、収益の源泉となる新たな有料会員の獲得に取り組んでまいりました。加えて、年額制のファンクラブの採用や、サイト及びサービスのアプリ化などを進めることで、多様化する利用者ニーズへの対応と、収益獲得のための間口の拡大にも努めてまいりました。

また、電子チケット及びチケットトレードサービスのファンクラブサイトへの導入や、サイトのリニューアルなどによって、既存サイトにおける会員数の維持向上や単価上昇のための施策を講じてまいりました。

また、これまでのコンテンツ配信で培った経験やノウハウを活用し、動画配信分野の強化並びに新規事業の開発にも引き続き努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるコンテンツ事業の売上高は4,430百万円(前年同期比152.1%増)、セグメント利益は645百万円(前年同期比100.7%増)となりました。

<後略>

(訂正後)

<前略>

①コンテンツ事業

コンテンツ事業では、スマートフォンやPC向けのファンクラブサイト運営や各種デジタルコンテンツ配信、アプリの提供などを行っており、これまでのセグメントでは、携帯コンテンツ配信事業、PCコンテンツ配信事業及びアプリ事業が含まれております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、アーティスト等の獲得による新規ファンクラブの開設や、会員向けのチケット先行販売や会員限定のイベントの実施などにより、収益の源泉となる新たな有料会員の獲得に取り組んでまいりました。加えて、年額制のファンクラブの採用や、サイト及びサービスのアプリ化などを進めることで、多様化する利用者ニーズへの対応と、収益獲得のための間口の拡大にも努めてまいりました。

また、電子チケット及びチケットトレードサービスのファンクラブサイトへの導入や、サイトのリニューアルなどによって、既存サイトにおける会員数の維持向上や単価上昇のための施策を講じてまいりました。

また、これまでのコンテンツ配信で培った経験やノウハウを活用し、動画配信分野の強化並びに新規事業の開発にも引き続き努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるコンテンツ事業の売上高は4,430百万円(前年同期比152.1%増)、セグメント利益は510百万円(前年同期比58.7%増)となりました。

<後略>

添付資料12ページ、
【セグメント情報】、

(訂正前)

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益 計算書計上額 (注) 3
	コン テンツ事業	EC事業	電子チケット 事業	計				
売上高								
外部顧客 への売上 高	4,419,819	289,631	534,997	5,244,448	66,092	5,310,540	-	5,310,540
セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	10,452	-	305	10,758	-	10,758	△10,758	-
計	4,430,272	289,631	535,303	5,255,207	66,092	5,321,299	△10,758	5,310,540
セグメント 利益又は損 失(△)	<u>645,659</u>	126,249	△93,321	<u>678,587</u>	△16,753	<u>661,834</u>	<u>△322,259</u>	339,574

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、子会社の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△322,259千円には、セグメント間取引消去10,758千円、各報セグメントに配分していない全社費用△311,501千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益 計算書計上額 (注) 3
	コン テンツ事業	EC事業	電子チケット 事業	計				
売上高								
外部顧客 への売上 高	4,419,819	289,631	534,997	5,244,448	66,092	5,310,540	-	5,310,540
セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	10,452	-	305	10,758	-	10,758	△10,758	-
計	4,430,272	289,631	535,303	5,255,207	66,092	5,321,299	△10,758	5,310,540
セグメント 利益又は損 失(△)	<u>510,676</u>	126,249	△93,321	<u>543,604</u>	△16,753	<u>526,851</u>	<u>△187,276</u>	339,574

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、子会社の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△187,276千円には、セグメント間取引消去10,758千円、各報セグメントに
配分していない全社費用△176,518千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

以上